

Taxonomy (タクソノミー)

独立行政法人情報処理推進機構

デジタル基盤センター

データ環境勉強会

更新日：2023-07-19

作成日：2022-10-10

目次

1. タクソノミーとは
2. 財務ドメインのデジタル語彙基盤
3. 各国の語彙及び関連情報の定義

1. タクソノミーとは

- ◆ タクソノミーとは、上位下位の関係性を統合的に定めた統制語彙（=辞書）のこと。
- ◆ タクソノミースキーマ（XML Schema）とは、インスタンス文書の語彙（要素名、属性など）をXML Schemaで定義したもの。具体的な勘定科目名や注記事項などの項目が定義される。

2. 財務ドメインのデジタル語彙基盤

◆ XBRLにみるタクソノミースキーマ(辞書)

• レジストリ

- Data Type Registry : 項目の型情報 例) 比率、長さ
- Functions Registry : 計算式等で使う関数 例) 日付取得、Context比較
- Link Role Registry : 項目・関係のロール 例) 非推奨、Gross-Net
- Units Registry : 数値の単位 例) m²、年、JPY
- Transformation Registry: 国独自形式の変換 例) 平成31年 → 2019-

- 語彙自体は統一されていないが、関連するメタ情報を共通化することで相互運用性を高めている。
- また、リンク(XLink)で複数語彙間の関係性や付加情報を記述することで、語彙の意味を理解しやすくしている。

3. 各国の語彙及び関連情報の定義

■ タクソノミー編集：各国タクソノミー(語彙等の定義)

The image shows a screenshot of the XBRL taxonomy editor interface. It displays three overlapping windows representing different taxonomies: Japan (日本), Russia (ロシア), and Europe (欧州等各国). Each window shows a list of taxonomic elements with their respective labels and codes. A yellow callout box points to the interface with the text "IMIで実現する場合" (When implemented in IMI), followed by a list of requirements: "ラベル等の外部追加の対応" (Support for external additions of labels, etc.) and "語彙間のリンクの対応" (Support for links between vocabularies).

同じデータ・ツール・システムをどの国でも利用可能

※出典：第3回 IMI事例共有・勉強会「XBRLから見た共通語彙基盤 / 鷲尾傑氏」
(<https://imi.go.jp/event/workshop/ws0003/>)